

JREL 仙台 組織部情報

J R 東労働組合仙台地方本部組織部

2020年 5月12日

発行責任者 大越 和人
NO. 11

特集

新型コロナウイルス

正しく恐れ、冷静に対処しよう

自粛警察になっていませんか？



「自粛警察」とは、緊急事態宣言下で、外出自粛や営業自粛に応じない人や店舗に対して、私的な取り締まりを行う一般市民を指します。**行き過ぎた自粛監視や集団ヒステリック**のような個人攻撃は犯罪行為になりかねません！

今の自粛警察はネット上のわずかな情報を元に「**これが正しい**」と**決めつけて、一気に攻撃する**。多くの場合、それが間違いだったり過剰な攻撃だったりして、相手を傷つけるどころか命や心の健康に影響するダメージを与える可能性があります。

○4月に緊急事態宣言が出されて以降自粛警察という言葉が世の中に出始めました。**自分だけはこれだけ自粛しているのに他の人はいい思いをしている**という発想をしていませんか？生活を維持するために商売をしなければならない方もいます。ほとんど補償がない中で、営業せざるを得ない状況を創り出している安倍政権に対して矛先を向けるべきではないでしょうか？

○毎日テレビに張り付いたり、SNSやネットなどのニュースに流されてしい、報道など「**見てください〇〇に人がいません！**」「**〇〇に人が集まっています！！**」など大々的にニュースやSNSで流すことによって人はネガティブな発想になってしまいます。その感情の増幅が自粛警察を生み出す要因ともなってしまいます。そうすると**誰しも自粛警察になる可能性があります**。

ワイドショーに流されていませんか？もう一度考えよう！